



プレスリリース

クリーン船用燃料油：トタルと商船三井がフランスで運航する初のLNG燃料供給船の傭船契約を締結

2019年12月4日東京発/パリ発——Total Marine Fuels Global Solutions（以下、「TMFGS」）と株式会社商船三井（以下、「商船三井」）は、2隻目となる大型LNG燃料供給船の長期傭船契約を締結しました（以下、「本契約」）。本船は2021年に引渡される予定で、マルセイユーフォス地域（フランス）にて従事する予定です。

このLNG燃料供給船は、中国の滬東中華造船(Hudong-Zhonghua Shipbuilding)で建造されます。全長約135メートルの18,600m³型で、LNGタンクはフランスGTT社のMark IIIメンブレタンク方式を採用します。

本船は地中海域を中心に、コンテナ船やタンカー、フェリー、大型クルーズ船など様々な船型向けにLNG燃料を供給出来る仕様となっています。最高レベルの環境基準を満たすよう、最先端の技術を採用することで、LNGを燃料としても利用し、また発生するボイルオフガスを再液化できる設計となっています。

本船の船舶管理は、フランス船籍のもとで商船三井が担います。また、マルセイユに拠点を置くGAZOCEANとの協業も予定しています。

TMFGS社長のジェローム ルプリンス-リングエは、「フランスにおける初の大型LNG燃料供給船を商船三井と共に手掛けることを大変喜ばしく思っています。LNGは大気質を大幅に改善し温室効果ガス減少に大きく貢献するため、船舶の環境フットプリントを低減させるのに最も有効な代替案です。本契約により私たちは持続的な船舶輸送への積極的な貢献と、このクリーン船用燃料の包括的な供給ネットワークをお客様に対して提供することへの決意を新たにします。」と述べています。

商船三井常務執行役員の松坂顕太は、「本件は、トタル社向けにLNG燃料を供給する第二船であり、パートナーとして同社から選ばれたことを大変光栄に感じています。当社は、本件を通じて、トタル社との関係が一層強固なものとなることを確信しています。近年、LNGの果たす役割は大きく変貌を遂げています。新しく期待される役割の一つがクリーンなエネルギーとしての船用燃料であり、今後の大きな成長が見込まれています。当社は、LNG燃料事業に積極的に取り組むとともに、本件を通じて、世界のSDGs実現のために貢献して参ります。」と述べています。

本契約は、先般、造船所にて無事進水した TMFGS 向け LNG 燃料供給船 1 番船契約に続くもので、1 番船は北欧州にて仏 CMA CGM 社の 23,000TEU 型コンテナ船向けに LNG 燃料を供給する予定です。



LNG 燃料供給船の 3D イメージ

船用燃料としての LNG について

この LNG 燃料供給船は、2020 年から始まる国際海事機関（IMO）が定めた燃料油中の硫黄分濃度（SO_x）規制を契機として建造されるに至りました。このような局面において、LNG は、経済的メリットが高く、効果的な代替燃料として位置付けられています。

LNG を船用燃料として使用することで、排気量を著しく減らすことができ、特に沿岸部や港湾都市において大幅な大気質改善に繋がります。具体的には、以下の通りの排出物を削減することが可能となります。

- 硫黄分：99%
- 微粒子：99%
- 窒素酸化物：85%
- 温室効果ガス：約 20%

世界第 2 位の LNG プレイヤーであるトタル：

世界第 2 位の LNG プレイヤー（民間ベース）であるトタルは、2020 年までに年間約 4,000 万トンのポートフォリオ、LNG グローバルマーケットの 10% のシェアを持つ見込みです。グループの 2018 年 LNG 販売取扱量は 2,200 万トン、LNG バリューチェーンにおいて確固たる多

角的なポジションを築いています。カタール、ナイジェリア、ロシア、ノルウェー、オマーン、エジプト、アラブ首長国連邦、米国、豪州、アンゴラの LNG 液化施設を活用して世界中のマーケットで LNG を販売しています。

トタルについて

トタルは、石油・天然ガス、低炭素電力を生産・販売する世界有数の大手エネルギー企業グループです。98,000 人の従業員が、より安全、クリーン、効率的、革新的なより良いエネルギーをできるだけ多くの人々に届けることにコミットしています、トタルは責任ある企業市民として、130 か国以上で展開するビジネスが一貫して経済的、社会的、環境的な恩恵をもたらすことを目指しています。

Total Marine Fuels Global Solutions について

Total Marine Fuels Global Solutions は、グローバルに船舶燃料を供給するトタルの事業部門であり、革新的、効果的なバンキングのサービスへのあらゆるソリューションに対応しています。

www.marinefuels.total.com.

商船三井について

商船三井は 700 隻以上の外航船を運航する総合輸送グループで、その事業分野はタンカー、ばら積み船、自動車船、フェリーの運航から、更にはオフショア海洋事業運営にも及びます。LNG 分野においては、100 隻を超える世界最大の LNG 船団運航者であること、また砕氷 LNG 船を世界中で運航しているアジア初の船会社であるというだけでなく、FSRU/FSU、LNG 燃料供給、LNG 発電船など、エネルギーバリューチェーンにおいて上流から下流にまで介在しています。強くしなやかな企業グループへと常に進化しながら、地球全体を舞台として、世界経済の発展に貢献します。

問い合わせ先

- トタル
Media Relations: +33 1 47 44 46 99 | presse@total.com | @TotalPress
Investor Relations: +44 (0)207 719 7962 | ir@total.com
- 株式会社商船三井

コーポレートコミュニケーション部メディア広報チーム

TEL : 03-3587-7015

FAX : 03-3587-7705

E-mail: mrtmo@molgroup.com

注意書き

本発表資料の内容は法的影響をもたらすものではなく、情報共有のみを目的としたものです。TOTAL S. A. が直接的または間接的に投資する事業体は別個の事業体であり、それらの事業体による行為もしくは不作為に対してTOTAL S. A. は責任を負うことはありません。本文書において、「Total」および「Total Group」の名称は便宜上使用されるもので、TOTAL S. A. または子会社のいずれか一方に対する一般参照とされるものです。同様に、「私たち」、「私たちは」、「私たちの」という言葉もまた、概して子会社または子会社に勤務する者を指して用いられます。

本文書にある内容には、特定の経済的、競争および規制環境における数多くの経済データおよび想定に基づく将来に対する見通しが含まれている場合がありますが、さまざまなリスク要素により、これら見通しと大きく異なる結果となり得ることをご了承ください。TOTAL S. A. もしくはいずれかの子会社は、新たな情報、将来の事象、その他の結果にかかわらず、本文書に含まれている将来予測に関する情報または告知、目的または動向に関する記述の更新を公表する義務を負うものではありません。